

貧酸素水塊速報 (2004年)

千葉県水産研究センター(編集)

協力:海上保安庁海洋情報部

神奈川県水産総合研究所

協力:千葉県環境研究センター

内湾底びき網研究会連合会(千葉県)

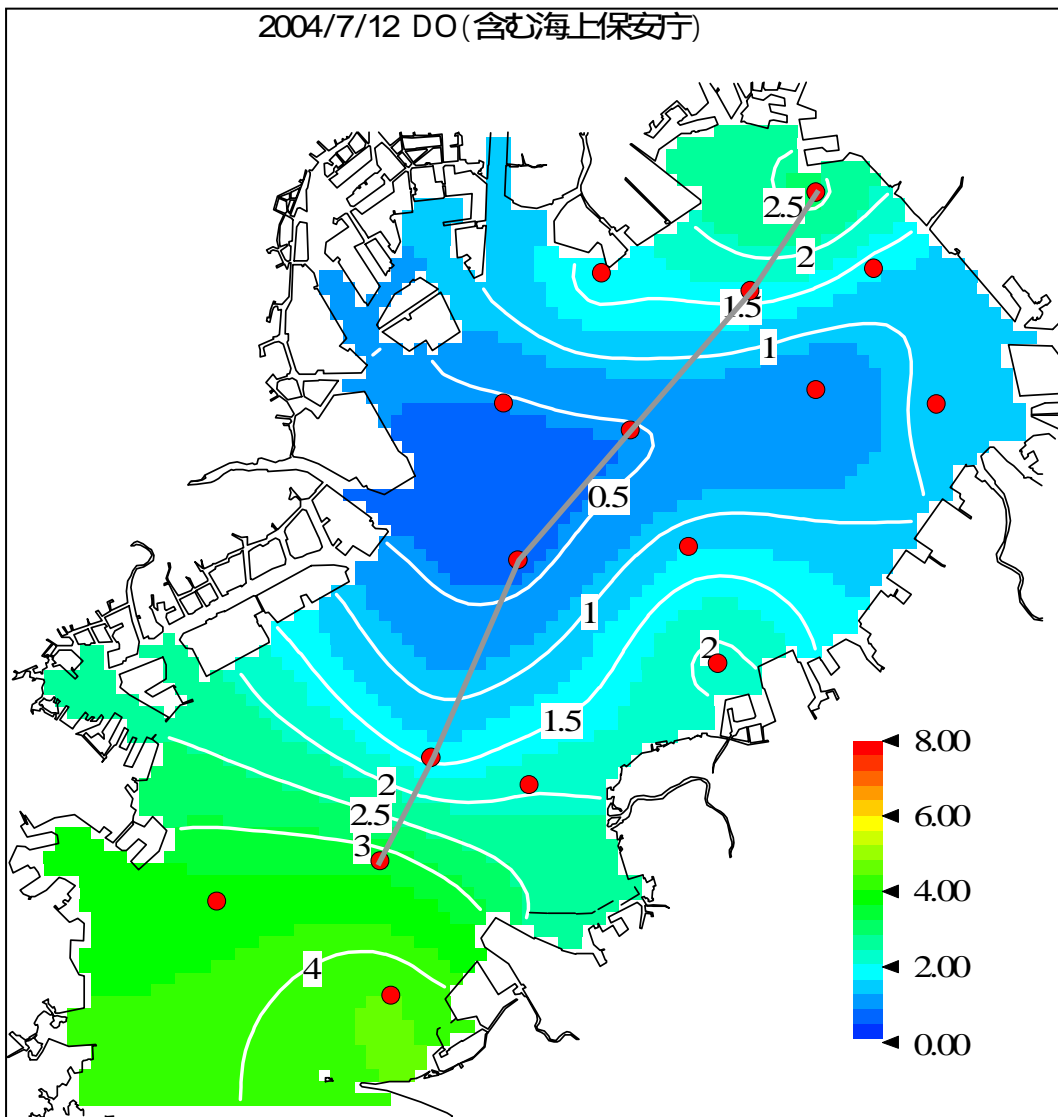
協力:東京都環境局

今回のデータ提供機関には が付いています

内湾の広い範囲に貧酸素水塊が広がってきました。硫化物を含む無酸素水が深堀部以外の底層でも確認されるようになってきましたので、今後青潮に対する注意も必要です。湾奥部は連日の南風により表層水が運ばれて底層までDOが高くなっています。

北部を中心に濃い赤潮が発生しています(一部の観察結果では渦鞭毛藻のプロロケントルムのようなものです)。また同時に夜光虫の赤潮(色がやや異なるので他種の可能性あり)も広くみられています。

水温は表層で25~28℃, 底層で17~26℃です。水温差が大きいので(最大5℃), 底層の漁獲物の取り扱いには注意してください。



底層の溶存酸素量分布 (m // // :速報値)

平成16年7月12日観測分

2004/7/12 DO(m)

酸素飽和度と溶存酸素量の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5m///	貧酸素水
30~40%	2.0m///	魚類に影響
	1.5m///	貝類危険
	1.0m///	
10%	0.5m///	

